

## 平成30年度射水みなとまちづくり戦略会議議事録

日時：平成31年2月20日（水）午後3時～5時  
場所：射水市役所 大島分庁舎 3階大会議室

事務局： ただ今から、平成30年度射水みなとまちづくり戦略会議を開催いたします。それでは、開会に当たり、産業経済部長が挨拶を申し上げます。

部長： 本日は、お忙しい中、委員の皆様、アドバイザーの皆様には、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、委員の皆様におかれましては、「射水みなとまちづくり戦略会議委員」をお引き受けいただきありがとうございます。

さて、昨年は富山新港開港50周年の節目ということで、新湊大橋や海王丸パークを中心に様々なイベントが開催され、例年以上に射水ベイエリアが多くの観光客で賑わいました。

また、ベイエリア東地区では、新湊マリーナの陸上保管施設が増設され、ベイエリア西地区では昨年5月にパン屋「ビー・キューブ」、9月に食処「海み屋」がオープンするなど、新たな賑わいを見せております。

そういうこともあり、今年度の海王丸パークの入込者数は1月末で既に過去最高の約108万人を超え、さらに周辺施設のきつときと市場や新湊漁業協同組合の昼セリ見学も賑わっております。

また、今年10月には、「世界で最も美しい湾クラブ」の日本初となる総会が富山県で開催され、海王丸パーク周辺がそのメイン会場のひとつになることから、更なる賑わい創出が期待されます。

今回の会議では、平成26年3月に策定された「射水みなとまちづくり方策」の内容に沿って現況を報告させていただくとともに、今後の取組等について皆様と協議していきたいと考えております。

結びになりますが、本日の会議が委員の皆様の活発な意見交換により、射水ベイエリア、ひいては射水市全体の活性化につながる有意義な会議となりますことを祈念いたしまして、開会のごあいさつとさせていただきます。

事務局： 本日、皆様におかれましては、「射水みなとまちづくり戦略会議委員」をお引き受けいただきありがとうございます。

本来であれば、委員の皆様お一人ずつに委嘱状をお渡しすべきところですが、時間の都合もございますので、事前にお手元に配布させていただいております。

また、委員の皆様、アドバイザーの皆様をお一人ずつご紹介すべきところであります、配布させていただきました委員名簿と配席図に代えさせていただ

きたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

なお、本日、尾山委員と高野委員、アドバイザーの館様におかれましては、都合によりご欠席でいらっしゃいますので、ご報告申し上げます。

それでは、協議事項に入る前に戦略会議の設置要綱第5条第1項の規定により、委員長を選任いたします。委員長は委員の互選によって定めることとなっております。皆様、いかがいたしましょうか。

委員： 事務局（案）はありませんか。

事務局： それでは、事務局の案を申し上げます。国立富山高等専門学校准教授の岡本委員に委員長をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

（異議なし）

「異議なし」ということありますので、委員長を岡本委員にお願いすることに決定させていただきます。

なお、設置要綱第5条第2項の規定により、委員長は戦略会議を代表し、会務を処理することになりますので、岡本委員長、委員長席の方へお願いいたします。 それでは、岡本委員長よろしくお願ひいたします。

委員長： それでは、協議事項（1）「射水みなとまちづくり方策の進捗状況と今後の事業計画について」事務局より説明願います。

事務局： それでは、お手元に配布させていただきました、「射水みなとまちづくり方策の進捗状況と今後の予定」と書かれており、A4横の資料により説明させていただきます。前方のスクリーンには資料の説明に合わせまして関連する画像が表示されますので一緒にご覧いただければと思います。なお、スクリーンに表示されます画像と同じものを「補足資料」ということでお手元に配布させていただいておりますので、スクリーンが見えにくい場合などには、こちらの方を見ていただければと思います。

それでは、「ベイエリア西地区」から、説明させていただきます。資料の赤文字で記載されていますが、追加等の情報でございますので、それらを中心に説明させていただきます。

まず、交通機能の駐車場についてですが、今後の方向性には、ループ内整備となっております。新湊大橋のループ内には既に駐車場が整備されておりますので、この項目につきましては、ある意味達成しているとも言えるわけでございますが、交通機能に関連するものといたしまして、前年度に引き続きまして、海王丸パーク駐車場の入り口等に案内看板が整備されております。今後も引き続き、海王丸パーク周辺に整備される予定でございます。

続きまして、水上交通機能の今後の予定といたしまして、平成 28 年から運航しております「下条川を活用したベイエリアと小杉地区を結ぶ航路」が 31 年度も継続して運航される予定になっております。また、小杉社会福祉会館の横の下条川に面した場所に、船着場も備わった下条川河川公園「ポケットパーク」が、来年度、完成予定になっております。

続きまして、交通機能の公共交通では、共通・企画乗車券ということで「とやま一日周遊乗り放題切符」が引き続き販売されております。この切符は、あいの風とやま鉄道ですとか、富山ライトレール、コミュニティバス、そして万葉線を利用することで、富山、射水、高岡をグルッと周回できるようになっておりまして、1 日、何回でも乗り降り可能というものでございます。過去の年度では期間を限定して販売されておりましたが、平成 30 年度は年間を通して販売されることになっております。12 月までの利用者実績は 1,201 人となっております。

また、観光定期路線バスということで、「富山ぶりかにバス」が運行されておりまして、多くの方に市内の停留所をご利用いただいております。

次に、海上交通機能についてですが、今後の方向性の一つに「クルーズ誘致で実績づくり」と記載されています。今年度は、5 月に「ぱしふいっくびいなす」が春の日本一周クルーズで、6 月には「にっぽん丸」が富山新港発着の隱岐クルーズで海王岸壁に寄港しております。日本にはクルーズ客船は 3 隻ありますし、岸壁の長さですかね水深の関係で、海王岸壁に入るのはこの 2 隻になります。昨年は、富山新港開港 50 周年の記念の年だったわけですが、この記念の年に、海王岸壁に入港可能な 2 隻が 2 隻とも寄港いただいたわけでございます。

そしてクルーズ船寄港誘致ということで、昨年の 10 月に、ホテル企業としては世界で初めてクルーズ業に参入されるザ・リッツ・カールトン ヨットコレクション社の副社長を海王岸壁に招きまして、富山新港や海王岸壁の概要ですかね近隣の観光地の魅力を紹介してですね、富山新港を寄港地に組み入れたクルーズを造成していただくよう働きかけております。

今後の予定といたしまして、今年 9 月に「ぱしふいっくびいなす」によります富山新港発着の函館クルーズの実施が決定しております。このクルーズ商品は、現在、販売中でございまして、皆さんのお手元にもパンフレットを配布させていただいているので、ご興味のある方は、是非、ご参加いただきたいと思います。

続きまして集客機能の飲食施設、結婚式場等についてですが、まず、飲食施設につきましては、昨年 5 月、海王丸パーク内に「ビー・キューブ」という手作りのパン屋がオープンしております。補足ですが、このパン屋さんは、「サイクル・カフェ」として県から認定を受けておられます。また、9 月には、きっとときと市場の敷地内に、茹でたてのベニズワイガニをメインメニューとした

しました「食べどころ海み屋」がオープンしております。

今後の予定といたしましては、海王丸パークの縁のパーゴラ休憩所のトイレの増設等が予定されています。

結婚式場につきましては、結婚式場の誘致を今後の方向性としておりますが、関連性のあるものといたしまして、帆船海王丸の船上で実施されます「幸せのベル結婚式」の実績を紹介させていただきます。平成30年度は3組のカップルが挙式されています。

ここで、海王丸パークの入込数を紹介させていただきますが、今年度の入込数は、1月末時点で1,081,800人となりまして、既に過去最高を更新しております。

続きまして、情報提供機能についてですが、今後の方向性の一つに「みなと交流館の取得と有効活用」とあります。

みなと交流館につきましては、現在のいみず観光情報館でございまして、昨年度より指定管理者制度を導入しまして、情報発信の拠点として有効活用しているところです。入込数につきましても、1月末現在で9,892人となっておりまして、昨年度を上回るペースとなっています。

また、今後の方向性の一つに「wi-fi対応の検討」とありますが、海王丸パークにおきましてTOYAMA Free Wi-Fiの整備が、来月完成する予定となっております。

次に、レクリエーション機能の海王丸パークの機能充実についてですが、昨年4月に海王丸パーク展望広場が供用開始されております。美しい富山湾や立山連峰、新湊大橋が織り成す絶景が楽しめてですね、ゼンマイ式で音声案内をしてくれる望遠鏡ですか、対岸諸国等を紹介する案内板などが設置されております。

この展望広場は、現在、階段でしか上に上がれないのですが、車いす利用者も上に行けるように、園路・斜路が整備され、10月には完成する予定になっています。

続きまして「ベイエリア東地区」について説明させていただきます。

まず、健康機能の元気の森公園の拡充につきましては、休憩施設の増設が予定されておりまして、今年度は設計に着手されています。

また、海を使った取組みといたしまして、「富山湾岸サイクリング2018」が昨年4月に開催されました、過去最多の1,425名の方が参加されています。

また、7月には、4年連続となります「タモリカップ」が開催されておりましす、8月には射水市出身のシンガー・ソングライター水越ユカさんが大会ナビゲーターを勤めますサイクリングイベント「富山あいのかぜジェントルライド」(327名)が開催されています。10月には、今回で4回目となります「富山マラソン2018」が開催されておりますし、昨年は、富山新港が開港50周年

を迎えましたことから、その記念事業といたしまして、今後の方針にも「新湊大橋車道部のイベント活用（ウォーキング大会実施）」とあります、新湊大橋のてっぺんを歩こう！というイベントを開催しております。

今後の予定といたしましては、引き続き開催されます「富山湾岸サイクリング」や「富山マラソン」に加えまして、極東杯国際ヨットレースが9月に開催されます。これは、中国の青島市スポーツ局と青島ヨット協会が主催するヨットレースでございまして、中国の青島をスタートしまして、ロシアのウラジオストク、日本の富山新港を経由して青島に戻るというコースで実施されまして、中国、韓国、ロシア、日本の4か国が参加するヨットレースでございます。

続きまして、集客機能についてですが、新湊マリーナの陸上保管施設が146隻増設されまして、全体の収容可能隻数が706隻になりました。これは、日本海側では最大の保管可能隻数でございます。

今後の予定といたしましては、元気の森公園パークゴルフ場南側にフトボールセンターの整備が予定されておりまして、2022年に完成予定でございます。

続きまして、「内川周辺」についてでございますが、まず、集客機能の内川の景観整備についてですが、今月初めに「内川の船舶の係留にかかる意見交換会」が開催されまして、地元の代表の方ですとか漁協、観光協会、商工会議所、プレジャーボートの所有者団体、県、市で、不法係留船の現状ですとか、それぞれの思いなどについて、意見交換を行っております。

また、同じく集客機能の倉庫をリニューアルした商業施設などにつきましては、4月に旧新湊信用金庫をリノベーションした「うちかわホリデイマーケット」がオープンしております。「ちいさなまちなか百貨店」をコンセプトといたしまして、地元の店舗の出店を中心に、月1回程度、土・日に開催されておりまして、地元のにぎわい創出と活性化が図られているところでございます。

また、内川沿いの山王橋近くには、ハワイ出身のオーナーさんによります、古民家を改修した「ブリッジバー」もオープンしております。

最後に、「全域」についてでございますが、まず、レクリエーション機能のレンタサイクルについては、新たなサイクルステーションの設置を今後予定しております。

また、交通機能の共通・企画乗車券につきましては、ドラえもんトラムを利用した1日フリーきっぷの販売ですとか、万葉線の1日乗り放題券と新湊地区の飲食店ですとか観光施設等で使えるクーポン券がセットになった「万葉線フリー＆新湊クーポン」が、昨年に引き続き販売されております。

また、9月には、劇場アニメ「君の肺臓をたべたい」の公開を記念した記念乗車券も販売されております。劇中には万葉線も登場しております。

また、万葉線の鉄道むすめ「吉久こしの」の誕生1周年を記念いたしまして、

万葉線の1日フリー切符と新湊の寿司店などで使えるクーポンをセットにした記念乗車券の販売ですとか、万葉線の電車内におきまして「吉久こしの」と写真が取れるARフォトスポットを設置するなどの記念キャンペーンが実施されております。キャンペーンは、来年の1月末まで実施されることとなっております。

以上で、「射水みなとまちづくり方策の進捗状況と今後の事業計画」の説明を終了いたします。

委員長： ありがとうございました。ご質問やご意見があれば賜りたい。

委員： 和倉・奥能登・佐渡へのジェットフォイルや旅客船航路の誘致についての進捗状況及び現状の取組みについて教えていただけますか。

また、宿泊施設や合宿施設等、自家用船舶オーナーへの誘致活動、コミュニティバスとの利便性向上、新高岡駅と海王丸パークを結ぶバス運行について、今後どのように考えておられるのか。

事務局： 具体的にフェリー船社への誘致活動は行っていません。今はクルーズ船社の方を重点的に回っております。旅客船航路については、今後も引き続き、先進地の情報を得ながら調査・研究してまいりたい。船舶オーナーへの誘致については、新湊マリーナへ停泊してもらう形で、富山県が首都圏でPRキャンペーンを実施していると伺っています。宿泊施設の誘致については、実現に向けて引き続き努力していきたいと思っております。公共交通機能につきましては、旧庁舎跡地の複合施設も整備されますので、新高岡駅と海王丸パークを結ぶ路線についても検討していきたいと思っております。

事務局： 宿泊施設誘致につきましては、東埋立地では、新湊マリーナ陸上保管施設の南側の交流厚生用地に、西埋立地にも、県の交流厚生用地や市有地がありますので、検討しているところです。また、旧庁舎跡地周辺においても宿泊施設誘致に取組んでいきたいと思っております。ホテル事業者にPRを行っておりますが、まだ決定しているものはございません。

委員： ヨット関係と新しく整備されるフットボールセンターに絡めて、合宿・宿泊施設が堀岡地区にあればいいなあと思っております。ヨット(富裕層)とフットボール(中・高校生)の利用者が違うため、宿泊施設内容も変わってくると思います。あとは、フットボールセンターがフル稼動した際の食事施設が問題になってくると思われる所以、宿泊施設と併せて食事施設も何か考えなければならない気がしております。

サイクルステーションは、具体的にどこで考えておられるのかわかりませんが、是非とも旧序舎跡地～内川～きときと市場～プロムナード～海老江海浜公園まで自転車で楽しめるような整備をしてはどうか。旧序舎跡地・きときと市場・新湊マリーナ辺りでレンタサイクルを乗り捨てできるようなかたちを考えいただきたい。

委員：万葉線フリー＆新湊クーポンの販売が年々減少している要因が分かれば教えていただきたい。

委員：観光協会で企画実施しており、新幹線開業に合わせて着地型商品として開発したものです。開業から約4年経過したなかで、プロモーション活動を以前ほど実施していないことが販売減少の要因でないかと思われます。大手旅行会社のパンフ・チラシには引き続き掲載いただいております。

事務局：フットボールセンター整備後については、当然、人の流れ・賑わい等も変化してくるものと思っております。ホテルが進出すれば、合宿や食事の問題も解決すると思いますが、実際問題、民間進出のことですので、状況を見ながら関係各課と検討していきたいと思います。

サイクリングステーションですが、レンタサイクルや工具の貸し出し、給水サービス等、県の要件に合えば、認定を受けます（サイクルカフェ：13箇所）。今回は、いみず観光情報館にそういう機能をもたせて、県のサイクリングマップに位置付け、サイクリング愛好家の誘致を図りたいという思いです。コースについては、県のコースとの整合性も図りながら、今後の課題としたい。

委員：本格的なサイクリング愛好家と遊びにきてサイクリングで内川周辺を回る方とは違う、私は後者のサイクリングの意味で言っています。

事務局：現在、川の駅と海王丸パーク内の新湊観光船においてレンタサイクルを完備、利用されている方もおられます。

委員：それを東地区まで延ばして実施されてはどうでしょうか。

事務局：プロムナードを通って、新湊マリーナ周辺までいくのもいい案かと思います。実現に向けて関係者と相談していければいいなと思います。

事務局：県のマップに掲載されることになれば、観光情報館に立ち寄られる方も増え、東地区の観光施設を紹介する機会も増えますので、そういうことから始めていきたいと思っております。

委員：レンタサイクルは市が実施していますか。

事務局：(株)新湊観光船が実施しておられます。例えば、レストランサザンと連携して実施するのもいいのではないか。

委員：市や観光協会が地域のことを考えて取りまとめる立場になってほしい。民間では個別の取組が実行されるが、それらをつないでまとめる役割を果たして貰いたい。まとめる仕組みが作られるのであるなら、極力、参加していきたいとは思う。周りのいいスポットは点在しているので、ゆったりした時間を過ごしに来られた方に、ゆったりした時間をもつことが、地域にお金が落ち、リピーターが増えることに繋がるので、もう一度、市は考えていただきたい。

事務局：市で検討し、民間に働きかけしながら、情報共有できればと思っております。

委員：旧西漁港は、ベイエリア西地区に入っていますか。

事務局：東西埋立地、西側はきときと市場まで、あとは内川がみなとまちづくり方策の範囲であります。

委員：旧西漁港の整備計画は分かりますか。

事務局：具体的な整備計画(案)は現在ございません。漁港区域のままであり、漁船が停泊、燃料事業者も活用しておられます。荷捌き場や倉庫は一昨年取り壊され、新たな倉庫を建設し、漁協が使用しておられます。防波堤の改修は計画的に進められております。

委員：フットボールセンター整備が事業決定したので、新湊マリーナ周辺での宿泊施設誘致を再度お願いしたい。また、富山市と連携をとり、滑川・魚津方面も含め岩瀬方面に集客された人々を、そこから内川へ呼び込む交通機能をお願いしたい。また、海老江海浜公園の東側の早期整備(県民「海の家(宿泊施設)」・ドッグラン)を県へ要望していただきたい。

事務局：宿泊施設誘致、海老江海浜公園東側整備については、県と連携しながら進めていきたい。交通機能につきましては、フットボールセンター整備後の状況も踏まえながら、富山市との連携をすすめていくのは重要なことだと思います。

委員：合宿所とホテルは別もので、合宿所は市の整備になるのではないか。新湊マリーナ周辺でのホテル進出は正直厳しいと思うので、リゾートマンションのほうが取組みとしてはいいのではないかと思います。

委員：個々にいろんな努力をされているのは分かるが、射水市として今後どうしていきたいのかという明確な目的が（入込客増・税収増）見えない。富山市と高岡市に挟まれた位置でどうやっていけばよいのか、独創的な知恵をもっていかないといけないと思う。108万人来場する海王丸パークと新湊の魚・食をどう結びつけて、リピーターを増やしていくのか。また、内川周辺の空き家を活用した民泊施設整備なども。民間のアイデアを旨く活用して、連携・サポートして行政も進めていただきたい。

委員：旧渡辺邸で3月からゲストハウスが開業しますし、その他にも民泊施設2棟(定員4人)を整備中です。

委員：東地区への大手ホテル企業誘致は大変大掛かりになるので、最近、富山市へ進出したコンテナハウス業者を活かすのもいいのではないか。また、フットボールセンター整備という好機を活かして、施設を有効に利用してもらえる、その価値を高める努力をいろんな角度からやるべきではないか(射水市・自治会・商店会等)。

【名古屋グランパスユース施設誘致：古川町(16,000人、2004年合併飛騨市)】

海辺のまちづくりというなかで、海王丸、商船学校、ヨット、タモリカップ、世界で最も美しい湾クラブという流れがあり、射水市の新湊地区でしかできない海洋文化の良さを改めて認識し、もう一步踏み込む戦略があつてもいいのではないかと思います。さらに、若者が誘客できるようなイベントの検討も。

【ももいろクローバーZコンサート(4/20・21)：黒部市・YKK】

委員：年間108万人もの観光客を旧市街(地元飲食店等)へ導くことを考えれば、更なる魅力のアピールに繋がる。内川周辺での空き家リノベーション事業をはじめ、いろいろなニーズを束ねて商品化していく、そんな流れをどのように作っていくかということを、携わっている方々と連携して実施するしかないと思います。

委員：合併15年を迎えた青年会議所としては、港や海に特化した事業は無くなっていますが、今年はベイエリアでの賑わいづくりということで音楽フェスの計画をしております。

内川沿いの賑わいが住人にとって良い環境なのかどうかは普段から疑問に

思っております。外部からくる方と住人とのギャップ、本当の町の良さとは何なのかということを考えながら、活動しております。

我々の団体にも声を掛けていただければ、若者の意見を取り入れて実行して形にできると思いますので、よろしくお願ひします。

委員長： それでは、他にご意見が無いようですので、協議事項（2）「その他」について事務局より説明願います。

事務局： 今年の10月16日から20日かけて「世界で最も美しい湾クラブ」日本初となる総会が富山県で開催されます。世界各国から約130名の方がこられ、19日にはきっとと市場（昼食）、昼セリ見学、海王丸パーク内のパレードや曳山展示等が行われます。

「その他」についての説明は、以上です。

委員長： それでは、他にご意見が無いようですので、本日の協議事項についてアドバイザーのみなさんからご意見がありましたらお願ひしたいと思います。

アドバイザー： ブランド価値を生み出すことが大事なことではないか。海王丸パークを含む東西埋立地には、ブランド価値を生み出す空間が既に出来上がっている。そのブランドを何にするかということが悩みのタネなのではないか。ブランド価値をベースにした情報発信が非常に有効になっていくのかなと思います。国土交通省としても「みなとオアシス」の情報発信活用や、施策の中でご支援させていただきたいと思います。

《参考》・2015年 佐渡小木港～能登宇出津港 高速船（64人乗り・2時間30分）

北陸新幹線開業に合わせ、夏季限定で復活させた航路であったが、集客難で根付かず現在運休している。

- ・新潟県聖籠町（新潟東港周辺）、アルビレックス新潟（現在J2）の練習場。
- ・廃校になった学校をサッカー専用カレッジに転用。

アドバイザー： 県では、まちの未来創造モデル事業として、内川番屋カフェ整備やボランティア育成等に支援させていただいております。

内川の景観をインスタグラムにアップしている方が最近増えているので、有効手段としてどんどん使って情報発信するのがいいのではないかと思います。

《参考》・フランス語の単語をハッシュタグにすると、フランス人の訪日が増える。

- ・高山市は観光キャンペーンをやらずとも、インスタグラムで勝手にP.R。
- ・図柄入りナンバープレートに変更して、湾クラブ総会を盛りあげて欲しい。

アドバイザー： 昨年4月に海王丸パーク展望広場がオープンし、多くの方々に来ていただいております。この後は、Wi-fi整備や緑のパーゴラ改修等も進めてまいります。また、若者世代にも海王丸パークを利用いただくために、婚活イベントの取組みも今年度から始めております。ベイエリアの更なる賑わい創出のために、また努めていきたいと考えております。

委員： 県外から来られる観光客の感動をもっと広げるため、富山県トータルの財産として海・射水市をもっと観光PRして欲しい。

委員： 世の中の変化は更に速くなるため、自分の今までの価値観に捉われず、スピード感をもって、誰もがやらないことを考えていかないと射水市は取り残されるのではないか。

委員長： アドバイザーの皆様ありがとうございました。これまでのところでご質問やご意見があれば賜りたいと存じます。

委員長： それでは、ご意見が無いようですので、ここで会議を閉会したいと思います。委員の皆様、アドバイザーの皆様におかれましては、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。

事務局： 委員長、ありがとうございました。

委員の皆様そして、アドバイザーの皆様、本日は、ありがとうございました。これをもちまして、平成30年度射水みなとまちづくり戦略会議を閉会いたします。皆様、お気をつけてお帰り下さい。